

## 1 はじめに

北宇和支部では、研究目標を「情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践－教育の情報化の推進を通して－」とし、主に各町での活動を行っている。今年度は、タブレット端末の積極的活用についてと、今年度末より新規整備される ICT 機器に関する研修会などを積極的に行った。

## 2 情報教育委員会の活動について

### 第 1 回情報教育主任委員研修会

- ① 研究推進目標の立案
- ② 研究内容・推進計画の審議

### (1) 第 2 回情報教育主任委員研修会

- ① 情報教育研修会への参加
- ② 情報交換

### (2) ICT 活用研修会

- ① ICT を活用した授業研究会
- ② タブレット端末の使い方に関する研修会

### (3) 第 3 回情報教育主任委員研修会

- ① 今年度のまとめと反省
- ② 来年への引継ぎ
- ③ 情報交換

## 3 各校の情報教育への取組

本年度も各町単位での活動が中心となり、それぞれの学校が校内研修等に取り組んだ。

松野町では、ICT 機器（タブレット端末）を活用した授業研究会を実践していただき、これからの授業づくりに向けての研修を深めることができた。

また、鬼北町においては、新規 ICT 機器の導入に関して、ハードウェア面・ソフトウェア面の両面にわたり、各校の意見等を取りまとめ、平成 28 年以降の本格活用に向けて、意見交換を行うことができた。

## 4 本年度の反省と今後の課題

鬼北町では、新しい ICT 機器の各校への導入が決定され、松野町と共に北宇和郡の小・中学校での ICT を活用した授業への意識は高まってきている。今後大切なことは、まずは実際に活用し、授業実践に生かしていくことである。そのためにも、様々な形で活用に関する研修会等を実施し、情報交換を密にして、北宇和郡全体で教育の情報化を推進していくことがこれからの課題であると考えている。